

(別 添)

日中航空交渉の合意内容

1. 運航地点

双方国内地点を、2地点を追加し23地点とする(現行21地点)。

2. 輸送力

(1) 旅客

双方とも現行の旅客輸送力を約2割増

(B767-300 相当で双方合計週 92 便増(現行約 450 便))

(2) 貨物

双方とも現行の貨物輸送力を倍増

(B767-300F 相当で双方合計週 76 便増)

3. コードシェア(共同運航)

相手国内区間におけるコードシェアが可能な路線数の拡大

4. 新規企業の追加

双方それぞれ13社まで就航可能(現行は6社)